



所属

県土整備部都市整備局
建築指導課建築審査班

入庁年
2018年

建築

建築基準法や都市計画法などの法令に基づいて、建築物や土地利用に関する許認可、指導を行います。また、都市計画や住宅政策など都市整備に関する企画、県有施設の新築、増改築または修繕に関する設計、工事監督などの業務にも従事します。

志望理由

生まれ育った千葉県で、県民の暮らし・生活に大きく影響する建築やまちづくりについて、学生時代に培った知識や経験を活かしながら、より幅広く深い視野から携わることのできる千葉県庁の建築職に憧れを抱き志望しました。

やりがい

建築物の審査には法律などの幅広い知識が必要となるため、困難に直面することも多いです。それを乗り越え自分が携わった物件が実際に本物の建築物として完成すると、感動するとともに“建築”の素晴らしさを実感できます。

印象に残った仕事

自分が審査した物件の完了検査を行い、完成したばかりの建物に立ち入ると、仕事の成果が目に見え毎回感動します。“新品”の建物が、これから県民に利用され、思い出を作っていくことを想像すると、感慨深くなります。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



所属

防災危機管理部
防災対策課情報通信管理室

入庁年
2017年

電気

県の公共施設や工業用水道施設、浄水場、給水場の電気設備に関する企画・設計や保守管理などの業務を担当します。また、専門知識を生かして防災・水防電算システムなどの業務にも従事します。

志望理由

私が千葉県職員を志望したのは、都心と自然がどちらも調和している地元千葉県において、行政業務を効率的に実行し、良いものを提供して、県の発展に貢献したいと考えたからです。

やりがい

多くの法令や指針を特に遵守しなければならないため、それを理解しながら進める大変さがあります。しかし電気の知識を使いながら、自分の考えを形にして、世の中に良いものを提供出来たときはやりがいを感じます。

印象に残った仕事

令和元年度の台風による災害の際に、市町村等との情報伝達手段である県防災行政無線設備の維持にチーム一丸となって対応したことが印象に残っています。日頃の維持管理業務の大切さを改めて実感しました。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



所属

県土整備部
営繕課機械設備班

入庁年
2017年

機械

県の公共施設や工業用水道施設、浄水場、給水場の機械設備に関する企画・設計や保守管理などの業務を担当します。また、専門知識を生かして、中小企業の技術支援や機械に関する試験研究などにも従事します。

志望理由

生まれ育った千葉県で、地域に貢献したいと思い志望しました。他の自治体も検討しましたが、千葉県であれば大きな仕事も出来ると思い志望しました。

やりがい

多くの人と調整・協力しながら仕事を進め、建物が完成した時にやりがいを感じます。一筋縄でいかないことも多くあり、問題発生時は皆で解決策を考えます。また、建築した場所は地図にも残るので、それも大きなやりがいです。

印象に残った仕事

初めて担当した工事で、山武合同庁舎が完成した時です。異動してきたばかりで慣れない部分も多く、たくさんの人に助けてもらいながら工事を完成することが出来ました。完成した新しい建物を見て、苦労が報われたと感じました。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶

